



# 王一だより

令和5年2月号  
北区立王子第一小学校  
校長 岡本 直美

教育目標 **な**仲良く助け合う子 **か**身体をきたえ元気な子 **よ**よく考え最後までやりぬく子 **し**親切で礼儀正しい子

## ぴかいち長縄チャレンジ！

校長 岡本 直美

2月になりましたが、朝晩の冷え込みを見るとまだまだ寒い日が続きそうです。しかしながら、暦の上では3日に節分、4日には「立春」を迎え、春が始まります。寒い中でも日脚が伸び、春の植物の芽も膨らみ始め、少しずつ春の訪れを感じることができる頃となりました。

今、学校では体育の時間、休み時間、学級活動の時間及び体育朝会などを活用し「ぴかいち長縄チャレンジ」に各学級で取り組んでいます。ねらいは、長縄に取り組むことにより、学級の団結力を高めるとともに、体力の向上を図ることです。まずは、各学級で決めた目標を達成するために取り組みます。そして、次に北区の基準回数を達成することを目指します。昨年度は、2年2組（現3年生）が206回を跳び、北区の基準回数を達成し北区教育委員会から表彰をされました。

### 〈北区基準回数〉

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
回数	150回	200回	250回	300回	320回	330回

(ルール)

- (1) 学級単位を基本とする。ただし、学級合同や学年合同も可とする。
- (2) 3分以内に跳んだ回数を記録とする。(連続回数ではない。)
- (3) 8の字跳びとする。
- (4) 記録と時間は教員が確認する。
- (5) 回し手は教員でもよい。また、縄の長さ・太さの規定はない。
- (6) 二人以上同時に跳んでよいが、カウントは1回と数える。
- (7) 回している状態でスタートしてよい。
- (8) ひっかかったときには、回数を数えない(60でひっかかったら、次も60から数える)。

先日、体育朝会で実施した、長縄チャレンジの様子を観ていると、寒い中、どの学級も一生懸命に跳んでいる姿やみんな声を掛け合っている姿があり、とてもうれしくなりました。特に、ひっかかった時には、「ごめん」「ドンマイ!」「大丈夫!」などの言葉が、たくさんの子供たちから自然に出ていました。また、苦手な友達には、入るタイミングで声を掛けている姿もありました。「王一小の子供たちの力はすごい!」と思った瞬間でした。気持ちを一つにして力を合わせて目標に向けてがんばれ!ぴかいちキッズ。



今年度の登校日は、残り40日を切りました。1年を振り返り、4月から実践してきた本校の教育活動がどのような成果をあげたのか、課題についてはどのように改善していくのか等、じっくり時間をかけて整理し、検討し改善を進めていきたいと考えています。皆さんにご協力いただいた「学校評価アンケート」などを参考にして、子供たちに力を付けるための次年度の方向性を模索していきます。集計結果と次年度への改善につきましては、3月にお届けさせていただきます。